

事例7

< 事例概要 >

- ・ 80 歳代。
- ・ 便潜血検査陽性、貧血傾向のため、大腸内視鏡検査が予定された。
- ・ 検査当日の朝、検査前日に服用する予定であったヨーデルS 4 錠、ガスコンドロップ 10 mL、ピコスルファートナトリウム10 mL を服用した。その後にマグコロールP 1,000 mL を服用したところで腹痛、嘔吐があり、腹部 CT 検査後に入院となったが、翌日死亡した。腹部 CT 検査で単純性大腸閉塞症を認めた。
- ・ 死因は、腸閉塞、急性循環不全の疑い。死亡時画像診断 (Ai) 無、解剖無。